

第七十五回帝國議會 院 昭和十五年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外五件

委員會會議錄(速記)第十九回

會議

昭和十五年三月二十日(水曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 紫安新九郎君

理事宇賀 四郎君 理事鶴 惣市君

理事小串 清一君

池田 清秋君

內藤 守正君

八角 三郎君

木村作次郎君

森 幸太郎君

前川 正一君

田中 源君

釘本 守正君

橫川 重次君

春名 成章君

小谷 節夫君

河合 義一君

小野 謙一君

大藏省理財局長 相田 岩夫君

大藏省爲替局長 中村孝次郎君

大藏書記官 前田 克己君

陸軍主計大佐 森田 親三君

海軍主計中將 武井 大助君

海軍主計大佐 爲本 博篤君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十五年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)

支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

外國爲替管理法中改正法律案(政府提出)

貴族院送付)

紫安委員長 是ヨリ開會致シマス

三月十九日委員田中邦治君辭任ニ付其ノ補闕トシテ池田清秋君ヲ議長ニ於テ選定セリ

三月十九日昭和十五年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案

(政府提出)支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)及外國爲替管理法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏參與官 松田 正一君

大藏省主計局長 谷口 恒二君

途提出致シマシタル同年度歳入歳出總豫算追加第二號ニ計上セル、經費ノ所要財源總額二億千六百六十餘萬圓ノ中、普通歳入及

前年度剩餘金ヲ以テ、充當スベキ分三千八百三十餘萬圓ト、道路公債ニ依ル公債金ヲ以テ、充當スベキ分六十餘萬圓トヲ差引キタル、殘額一億七千七百七十餘萬圓ハ今日ノ場合之ヲ公債ニ依ルノ外アリマゼヌ

ズ、本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス

次ニ支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲、公債發行ニ關スル法律案ニ付テ、提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、今回ノ支那事變ニ關シ、功勞アリタル陸海軍軍人其

ノ他ニ對スル行賞ハ、昭和十五年度以降緩急シ順序ヲ考慮シ、實行セラルルコトナリ

マシタル所、是等功績アル者ニ對シテハ、滿洲事變其ノ他ノ戰役事變ノ例ニ準ジテ、一時賜金ヲ賜與セララルコト考ヘテ居リ

マスルガ、此ノ賜金ハ公債證書ヲ以テ交付スルコトト致シマスル爲ニ、昭和十五年度分トシテ、總額一億六千四百二十萬圓ガ、起債ノ權能ヲ得ル必要ガアルノデアリマス

尙ホ本公債ハ其ノ性質ニ願ミマシテ、受賞者ヲシテ永ク保有セシムル爲、之ヲ登録國債ト致シマシテ、之ニ對シ本券ヲ記名式

トシ利札ヲ無記名式トスル、特別ナル證券ヲ發行致スコトト致シマシタ、且ツ我國現下ノ財政經濟事情ニ鑑ミ、之ヲ自由ニ讓渡

シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ザルコトト致シマシタ、受賞者ニ於テ已ムヲ得ズ換價ヲ必要ト致シマスル場合ニ於キマシテハ、政府ニ於テ買上グルノ途ヲ拓クコトトスルノ適當ト存ジマシテ、茲ニ本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス

トシ利札ヲ無記名式トスル、特別ナル證券ヲ發行致スコトト致シマシタ、且ツ我國現下ノ財政經濟事情ニ鑑ミ、之ヲ自由ニ讓渡

シ又ハ擔保ニ供スルコトヲ得ザルコトト致シマシタ、受賞者ニ於テ已ムヲ得ズ換價ヲ必要ト致シマスル場合ニ於キマシテハ、政府ニ於テ買上グルノ途ヲ拓クコトトスルノ適當ト存ジマシテ、茲ニ本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス

次ニ外國爲替管理法中改正法律案ニ付テ御説明申上ゲマス、近時海外ニ於テ、本邦銀行券ノ相場ガ下落致シマシタ結果、輸出

貨物代金ノ決済又ハ貿易外受取勘定ノ本邦向送付金等ニ際シマシテ、本邦銀行券ヲ送付又ハ携帶輸入スルモノガ増加シ、本邦外

貨資金ノ獲得保全上、憂慮スベキ事態ヲ生ジマシタノデ、其ノ抑制ヲ圖ル爲、外國爲替管理法ニ基ク大藏省令ニ依リ、昭和十四

年七月一日以降、本邦銀行券ノ輸入ヲ許可事項ト致シマス共ニ、報告ヲ徵スルコトト致シタノデアリマスガ、右ニ關シマシテ

其ノ法的根據ニ疑義ヲ挾ム向モアリマスノデ、之ヲ明瞭ニ致スコトガ、本法改正ノ主

ナル理由デアリマス

次ニ外國通貨ノ輸入ニ付キマシテハ、將來是ガ輸入ヲ取締ル必要ヲ生ズル場合ヲ考

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク) 昭和九年法律第四十五號中改正法律案(貿易調節及通商權ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)(第五九號) 昭和十五年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(政府提出)(第一〇八號) 支那事變ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)(第一〇九號) 外國爲替管理法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第九八號)

慮致シマシテ、豫メ之ニ關スル法規ノ整備ヲ爲サントスルモノデアリマス、是ガ本法案ヲ提出致シタ所以デアリマス、尙ホ詳細ナルコトハ御質問ニ依リマシテ、ソレノ御答致シタイト存ジマス、以上説明致シマシタ三件ニ付キマシテ、何卒御審議ノ上、速ニ御協賛アラント御願致シテ置キマス

○紫安委員長 只今御説明ニナリマシタ三案ヲ、一括シテ議題ニ供シマス

○釘本委員 只今ノ御説明ニ依リマス、戰役功勞者ニ對シテ、一時賜金ヲ交付スル場合ニハ、特別ニ債券ヲ發行シテソレヲ渡スト云フコトデアリマシタ、其ノ理由ハ一般經濟界ノ情勢ニ鑑ミテ、自由ニ賣買擔保等ニ付スルコトガ、出來ナイヤウニスルト云フデアリマシテ、其ノ趣旨ハ分ルノデアリマス、併シ若シ本人ガ金ヲ必要トスル場合ハ、之ヲ政府デ買上ゲルト云フコトデアリマスガ、サウスルト之ヲ自由ニ賣買擔保セシメタ場合ト、政府デ買上ゲタ場合トハ、一般經濟界ニドウ云フ違ヒガアリマスカ、其ノ點ヲ御伺致シマス

○相田政府委員 此ノ交付セラレマシタ公債ヲ、各自ガ自由ニ處分ガ出來ルト云フコトニ致シマス、兎角緊切ニ必要ガソレ程ナイ場合ニモ、賣ルト云フヤウナコトガ出テ參ルカモ知レマセヌ、又之ヲ自由ニ賣買サセルト云フコトニシマス、其ノ間或ハ之ヲ安ク手放シスルトカ、安く買フ者ガ出テ來タリスル虞モアルカト思ヒマス、サウ云フヤウナ考カラ致シマシテ、公債ノ市價ヲ崩スト云フヤウナコトモ心配サレルノデアリマス、政府ガ買上ゲマス場合ニ於キマシテハ、此ノ法律案提出ノ理由説明ノ中ニモアリマ

シタヤウニ、已ムヲ得ズ換價スル必要ガアルモノニ限ルノデアリマシテ、且ツ公正ナ價值デ之ヲ買取ツテヤリマスノデ、本人ニ取りマシテモ有利デアリマスノミナラズ、公債ノ市價ニ對スル影響モ自由ニ處分セシムル場合ニ比較シマシテ懸念ガアリマセヌシ、此ノ公債ガ折角交付セラレタニ拘ラズ盛ニ賣買セラレマシテ、公債市場ニ面白カラサル諸般ノ影響ヲ與ヘルト云フコトモ之ニ依ツテ防止シ得ル、斯ウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○釘本委員 サウ致シマス政府ノ公債ヲ貰ツタ人ニ對スル老婆心カラサウ云フ特別ノ規定ヲ設ケタ譯デ、別ニ其ノ財源ヲ利用スルコトヲ特ニ拘束スルトカ、壓迫スルトカ云フ意味ハナイト承知シテ宜シイデアリマセウカ

○相田政府委員 此ノ公債ノ處分ニ付キマシテハ、是ガ交付ヲ受ケマシタモノニ於キマシテ已ムヲ得ズ換價シナケレバナラヌト云フ事情ガ起キマシタ時ニハ、之ヲ政府ニ於テ買上ゲマシテ、其ノ爲ニ受賞者ガ惡質ナ金融業者ノ爲ニ犠牲ニナルト云フヤウナコトノナイヤウニ十分注意致シタイト存ジマス、政府ガ如何ナル場合ニ買上ゲルト云フコトハ何レ省令ヲ以チマシテ相當詳細ニ規定ヲ致ス考デゴザイマス

○宇賀委員 私モ其ノ事ニ付テ少シ御聽キ申シタイトデスガ、先ツ第一ニ公債ノ性質ノ方ノ問題ニ付キマシテ大藏當局ノ方ニ御伺シタイト、何故ニ一億六千何百萬圓ノ公債ガ必要ニナツテ來タカ、表彰スルナラバドウ云フ範圍、ドウ云フヤウナ功績ノアツタ人間ニ下賜ニナルノデアルカ、サウ云フヤウナ方面ヲ一ツ陸海軍ノ御方ニ御伺致シタ

イト思ヒマス、先ツ大藏省ノ方ニ御聽キ申シタイトハ、只今ノ所ハ三分五厘ノ公債ヲ發行致シテ居リマスガ、此ノ公債ハヤハリ三分五厘ノ公債デアアルノデアルカ、ソレトモ又特殊ノ恩惠ヲ付シテ四分位付ケルノカ、從來ハ特別ニ五分ト云ツタヤウナ非常ニ有利ナ條件ヲ付ケテアリマシタガ、其ノ利率トソレカラ何年位デ御償却ナナル計畫デアルカ、ソレカラ其ノ證券ノ種類ハ金額ハ可ナリ小サイ二十五圓トカ五十圓トカノモノモアレバ、百圓トカ五百圓トカ千圓トカ、五千圓トカ一相當大キナモノモアルダラウト思ハレマスガ、先ツサウ云フ點ニ付テ少シ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○相田政府委員 此ノ交付公債ノ利率ハ大體年三分六厘五毛ト云フモノニ致シタイト考ヘテ居リマス、利率ヲ三分六厘五毛ニ致シマシテ、交付價額ハ額面ニスル、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ルノデゴザイマス、是ハ現在ノ三分五厘ニ致シマス、交付價額ガ額面百圓ニ付テ九十八圓ト云フヤウナ端金ヲ生ズルコトニナリマシテ、取扱上ノ不便等ガゴザイマスノデ、額面金額ヲ以テ交付シ得ルヤウニ致シマス爲ニ、現在發行セラレテ居リマスル公債ノ基準利廻タル年三分六厘二毛ト同一ノ利率ノモノヲ發行スルコトガ適當デアアル、斯ウ考ヘマシテ、現在左様ナ計畫デ居ル次第デゴザイマス、償還期限ハ大體二十年以内ト考ヘテ居リマス、ソレカラ券面ノ種類デゴザイマスガ、是ハ二十圓券カラ三十圓、四十圓、五十圓、ト云フ風ニ段々ニ大キクナリマシテ、百圓、百五十圓、二百圓、三百圓、四百圓、五百圓、千圓ト云フ工合ニ相當多數ノ種類ノ券面ノモノヲ發行スル豫定デ居リマス

○宇賀委員 先程釘本君カラノ御尋ノアリマシタコトニ付テ、尙ホ私カラモ一應御伺シテ見タイトデスガ、成程政府ガ御親切ニ賣渡シヨシタリ或ハ質ニ入レタリスルトコトノナイヤウニ、成ベク本人ヲシテ御下賜ノ趣旨ニ副フヤウニ償還サレル時マデ之ヲ持ツテ居ラセルト云フ老婆心カラ、斯ウ云フ特殊ノ第三條ノヤウナ規定ヲ設ケタノデアラウト思ヒマス、併シナガラ考ヘヤウニ依リマシテハ、斯ウ云フコトヲ致シマス結果トシテ公債ノ處分ニ十分制限ヲ加ヘルト云フコトニナリマスカラ、餘程政府ガ自由ニ御買上ノコトヲ取計ツテ呉レナイ以上ハ、價格ハ到底三分六厘五毛デ百圓ノ「バー」ヲ維持スルコトガ、經濟界ノ狀況如何ニ依ツテハ或ハ困難ナル場合ガ、生ズルコトハ想像スルコトモ難クナイノデアリマス、只今省令ニ依リ云フコトデゴザイマシタケレドモ、今マデ郵便局ノ窓口カラ小額公債ヲ賣出シテ居ルノヲ私共ガ見マシテモ、小サナモノヲ金ニ替ヘヨウト郵便局ニ持ツテ行ツテモ、オイソレト十圓券ガ五圓札二枚ニナルトカ、五十錢札二十枚ニナルトカ云フヤウニ、樂ニ買上ゲテ呉レナイト云フ不平ヲ往々聞キマス、若シモサウ云フヤウナコトガアリトシタナラバ、却テ長ク保存サセヨウト云フ老婆心ガ、處分權ヲ制限シタ結果トシテ他人ニ非常ナル苦痛ヲ與ヘルト云フヤウナコトモ起リ得ルノデアリマスルカラ、此處デ一ツ、命令ノ定ムル所ニ依リト云フノハドンナ場合ヲ指定スルノデアリマスルカ、一應承知致シタイト思ヒマス

○相田政府委員 只今ノ御質問ノ御趣旨ハ洵ニ御尤モト存ジマス、此ノ公債ハ恩賞ヲ

記念スル爲ニ成ベク長ク保有サセルコトガ適  
當デアリマスルガ、此ノ恩賞ヲ戴キマシタ者  
或ハ其ノ相續人が已ムヲ得ナイ事情デ之ヲ  
換價スル必要ガアルト云フ場合ニハ是ハ何  
時デモ郵便局ヲ通ジテ政府ニ於テ買上ゲル  
ト云フ方針デ居ルノデゴザイマス、此ノ已ム  
ヲ得ズ公債ノ換價ヲ必要トスル場合ニ關シ  
テ、先程申シマシタヤウニ命令ヲ以テ規定致  
シタイト存ジテ居ルノデアリマスルガ、今日  
ノ所大體豫想シテ居リマスル其ノ命令ノ規  
定事項ハ、第一ニ恩賞受給者又ハ其ノ相續  
人デアリマシテ此ノ公債ヲ所有シテ居ル者  
ガ、左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ト云フコ  
トニ致シマシテ、其ノ場合ノ一ツハ傷疾、疾  
病、不具、癱疾其ノ他精神若クハ身體ノ故  
障ニ依ツテ又ハ出產、老衰若クハ幼少ノ爲  
メ勞務ヲ行フニ支障アル者デアツテ生活上  
賜金公債ノ換價ヲ必要トスル、二ハ家族ノ  
出產、扶養、教育又ハ療養ノ爲ニ資金ヲ必  
要トシ賜金公債ヲ換價スルニアラザレバ生  
活上他ニ適當ナ方法ノナイ時、三ハ生業、  
負債整理又ハ災害復舊ノ爲ニ資金ヲ必要ト  
シ賜金公債ヲ換價スルニアラザレバ他ニ適  
當ナ方法ノナイ時、四ハ其ノ他今申上ゲマ  
シタ各號ニ準ズル事情ノ爲ニ眞ニ已ムヲ得  
ナイモノト認メラレル時、是等ノ場合ニ於  
キマシテ其ノ恩賞ノ受給者又ハ相續人が軍  
人デアリマスルナラバ所屬ノ部隊長トカ或  
ハ之ニ準ズル者トカ、又官公吏ヤ雇傭人等ニ  
付キマシテハ其ノ奉職致シテ居リマス官公  
署ノ長、或ハ之ニ準ズル者、其ノ他ノ者ニ  
アリマシテハ市區町村長ノ證明書ヲ添付致  
シマシテ買上ノ請求ヲ爲シ得ル、斯ウ云フ  
コトニ致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマ  
ス、斯様ナ制限ヲ考ヘマシタ趣旨ハ、先程

申シマシタヤウニ一ツニハ折角恩賞ヲ頂戴  
シナガラ餘リ必要モナイノニ生活ヲ膨脹サ  
シテシマヒ、或ハ面白クナイ費途ニ之ヲ使  
ツテシマフト云フヤウナコトガアリマシテ  
ハ、本人ノ爲デモゴザイマセヌシ、恩賞ノ  
趣旨ニモ反スル結果トナリマス、又一面ニ  
於キマシテ先程申シマシタヤウニ是ガ世間  
ニ濫賣セラレルヤウナコトニナリマシテハ、  
公債ノ全體ノ市價ニ又相當ノ影響ヲ及ボス  
ト云フコトヲ又懸念セネバナリマセヌノ  
デ、斯ノ如キ制限ヲ設ケヨウト云フ工合ニ  
只今ノ所ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス  
○宇賀委員 私人債ノコトヲ知りマセヌガ、  
登錄公債トスレバドウ云フヤウナ特殊ノ利  
益ガアルノデアリマスカ、且ツ又記名式ニ  
シタラバ、ドレダケノ利益ガアルノカ、  
ソレガ爲ニソレヲ解除スルト云フコトニ付  
テ非常ニ煩雜ナ手續デモ要ルノデセウカ、  
其ノ邊ノ所ヲ一ツ……

者ノ請求ニ依リマシテ登錄シ、或ハ債權者ノ  
請求ニ依ツテ之ヲ除却致スノデアリマスガ、  
此ノ公債ハ先程申上ゲマシタヤウナ趣旨  
ニ基キマシテ、之ヲ甲種登錄ニ變更シ、或ハ  
除却ヲ請求スルト云フコトハ之ヲ認メナイ  
ト云フコトニナツテ居ルノデゴザイマス  
登錄ヲスルトドウ云フ效用ガアルカト  
云フ御尋デアリマスガ、登錄國債ハ國債  
ノ保管方法ト致シマシテハ最モ確實ナ譯  
デアリマシテ、日本銀行ノ登錄簿ニ登錄  
セラレテ居ルノデアリマスカラ、普通ノ  
公債ト違ヒマシテ盜難トカ火災トカ云  
フコトノ心配ガ少ナイ譯デアリマス、ソレ  
カラ法律ニモアリマスヤウニ此ノ登錄サレ  
タ國債ハ其ノ權利ノ移轉、又ハ質權ノ設定、  
抹消ト云フヤウナ事柄ハ、此ノ登錄ヲシマ  
セヌケレバ政府其ノ他ノ第三者ニ對抗スル  
コトヲ得ズト云フコトニナツテ居リマス、  
ソレカラ登錄セラレマシタ國債ニ付キマシ  
テハ、元利金ノ支拂ニ付キマシテモ、其ノ  
支拂ノ場所ヲ特定致シマシテ、豫メ其處ニ  
届出テアル所ノ印鑑ニ依リマシテ其ノ支拂  
ヲ受ケルト云フコトニナツテ居リマス、斯  
様ニ致シマシテ權利者ト致シマシテハ、登  
錄セラレマスコトハ其ノ權利ノ確保上極メ  
テ確實デアルト云フコトニ相成ルノデアリ  
マス、登錄ニハ尙ホ其ノ他ノ效用モアリマ  
スガ、此ノ法律案ニ關聯シマシテ主トシテ  
斯様ナ點ヲ御説明申上ゲテ置キマス、申上  
ゲルコトガ甚ダ順序ガ立チマセヌデ御分り  
ニクカツタカモ知レマセヌガ、登錄國債ト  
云フノハ大體斯様ナ制度デアリマス  
○宇賀委員 能ク分リマシタ、次ニ十五年  
度分トシテ額面一億六千四百二十萬圓、斯  
ウ云フ風ニ金額ヲ區切ツタノハドウ云フ基

礎カラ出タノデセウカ、此ノ法律案提案ノ  
理由ヲ見マス「支那事變ニ關シ功勞アル者  
ニ對シ」ト書イテアリマスガ、昭和十二年ノ  
七月七日ヲ區切りニシテソレ以後此ノ事變  
ニ際シ功勞アル者ニ對シ一時賜金トシテ云  
云ト云フヤウニ書イテアリマスガ、是ハ陸  
海軍ノ軍人ハ勿論ノコト、軍屬或ハ軍ノ囑  
託員、或ハ其ノ他雇傭員トデモ云ヒマスカ、  
私名前ハ知リマセヌケレドモ、サウ云フヤ  
ウナズツト下ノ方マデ及ボシテヤハリ此ノ  
事變ニ關シテ文官トシテ、陸海軍ノ所屬以  
外ノ文官或ハ一般ノ市町村ノ人ト云フヤウ  
ナ者ニモ御下賜金ハ下サルヤウニナツテ居  
ルノデセウカ、先ヅドウ云フ範圍ノ御方ニ  
此ノ御下賜金ガ御アリニナルノデスカ、ソ  
レヲ承リタイ  
○谷口政府委員 宇賀サノ御質問ハ陸海  
軍ノ方ニ御指名デアリマスガ、總括的ナ問  
題デアリマスカラ、便宜私カラ御答申上ゲ  
マス、此ノ恩賜法關係ニ付キマシテハ、宇賀  
サノ御承知ノ通りニ、濫リニ想像ヲ逞シウ  
スルコトガ出來ナイ部分ガアリマスノデ、  
吾々ノ御答申上ゲルノハ豫算積算上デドウ  
云フコトヲ前提トシテ居ルカト云フコトヲ  
申上ゲルコトニナルト思ヒマス、隨ヒマシ  
テ前回ノ滿洲事變デアリマストカ、又從來  
ノ戰役事變等ニ於キマシテ陸海軍軍人ノミ  
ナラズ、陸海軍ノ軍屬、又陸海軍ニ屬スル  
文官以外ノ文官、各省ノ文官等ニモ恩賞ノ  
範圍ガ及ブカト云フコトヲ只今カラ想像ス  
ルコトハ如何カト思ヒマス、豫算ノ積算ノ  
根據ト致シマシテハ、茲ニ計上セラレテ居  
リマス金額ノ一億六千四百二十萬圓ト云フ  
モノヲ基礎トシテ考ヘテ居リマスモノハ、  
陸海軍ノ軍人、軍屬ト云フ範圍ニ限ラレテ

居ルノデアリマス、其ノ點ヲ先ヅ御答致シテ置キマス。

○宇賀委員 是ハ一億六千四百二十萬圓ト云フノハ非常ニ莫大ナ金デアリマスカラ、是ノ出テ來タ人數ハ何人位デアルトカ、最低ハドノ位トカ最高ハドノ位トカ、平均シテ幾ラ位一人ニ當ルトカ云フヤウナコトハ承ハルコトガ出來マセヌデセウカ

○谷口政府委員 御尤モデアリマス、一億六千四百二十萬圓ト申上ゲタノデアリマスカラ、今御話ノ通りニ積算ノ根據ガアルノデアリマス、大體積算上見込ミマシタ人數ハ、陸軍ニ於テ約五十萬人、海軍ニ於テ約七萬人弱デアリマス、大部分ハ軍人デアリマシテ、軍屬ハ極ク少イノデアリマス、只今申シマシタ陸海軍等ノ内譯ノ總數ト致シマシテハ大體六十萬人少シ缺ケルノデアリマス、ソレデ此ノ賜金ノ平均ト致シマシテハ、只今申シマシタ人數ニ依リマシテ恩賜金額ノ總額ヲ大體割當テマス、平均ト致シマシテハ二百七十五圓バカリニ相成ルノデアリマス、最高如何程、最低如何程ト云フヤウナ御尋デアリマスガ、是ハ十五年度ノ應召事務ノ進行等ヲ見計ヒマシテ致シタノデアリマシテ、全體ト致シマシテ、最高ガドレ程、最低ガドレ程ト云フコトハ簡單ニ申スコトノ出來ナイヤウナ仕組ニナツテ居ル關係上、一寸御答申上ゲ兼マス

○宇賀委員 併シ唯是ダケデハドウモ私共ニハ何トモ納得出來ナイヤウナ氣ガスルノデアリマスガ、大藏省トシテハ今ダケノ御説明シカ出來ナイカモ知レマセヌガ、其處ニ陸海軍ノ政府委員ノ方ガ居ラレマスカラ、今私ガ伺ツタコトニ付テ、陸海軍軍人並ニ軍屬ダケニ限ルノカ、モウ少シ下ノ方ノ範

圍マデ及ブノカ、ドウカ、モウ少シ詳シク御説明願ヘナイモノデセウカ

○谷口政府委員 只今私極メテ概數ノ所ヲ申上ゲマシタガ、陸海軍ノ方カラハモウ少シ細カイトニ付テ御答ニナルコトガ出來ルト思ヒマス、唯陸海軍軍人、軍屬以外ニ及ブカト云フ御尋モアリマシタガ、先程御答申上ゲマシタヤウニ、今回ノ一億六千四百二十萬圓ト云フ此ノ起債額ヲ見積ツテ居リマス範圍内ノ豫算積算ノ基礎トシテハ、文官ハ入レテナイノデアリマシテ、軍人ト軍屬デアリマス、尙ホ今仰セノ點ニ付キマシテハ、陸海軍ノ方ヨリ更ニ詳細ナル數字ヲ御答願フコトニ致シタイと思ヒマス

○森田政府委員 只今恩賞ノ範圍ニ付キマシテ大藏省ノ方カラ御答ガアリマシタガ、本年度ノ陸軍ノ此ノ行賞ノ範圍ニ屬スルモノハ戰地カラ内地ニ歸ツタ者並ニ戰死及ビ戰傷病等ノ者デアリマシテ、本年度中ニ發令可能ノ範圍ニ大體決メテ居ルノデアリマス、隨テ其ノ人數モ發令可能ノ範圍デアリマシテ、只今御話ノアリマシタ通り、約五十萬、其ノ範圍ハ軍人ハ無論入ツテ居リマスガ、軍屬——此ノ軍屬ノ中ニハ所謂判任官、雇員、傭人モ陸軍デハ入レテ居リマス、只今御質問ノ下級者マデト云フコトハ恐ラク其ノ點ニ多少ノ御不審ガアツタと思ヒマスガ、軍屬ノ中ニハ雇員、傭人モ入ツテ居ルノデアリマス、是ハ勿論今度ノ事變ニ關係シタ全部デアリマセヌデ、大體本年度中ニ發令可能ノ範圍ト云フコトデ大體數ガ決メラレテ居ルノデアリマス

○武井政府委員 行賞ノ範圍ハ今陸軍ノ政府委員ガ述ベラレタノト海軍モ全然同様デアリマス、員數ハ大藏省ノ政府委員カラ述

ベラレタ通りデアリマス、平均行賞ノ額ハ海軍ニ於テモ約二百五十圓デアリマス

○宇賀委員 一寸妙ナコトヲ聽クヤウナ御感ジヲ抱カレルカモ知レマセヌガ、只今承リマスレバ、戰地カラ既ニ歸還シタ方トカ、或ハ戰死シタ御方、或ハ戰病死シタ御方ニ下賜サレルト云フコトデアリマスガ、大體一旦コナラニ歸ツタ御方ハ今ノ見透シノ所デハ再び近イ中ニハ出掛ケテ行カナイト云フ御考ヲ御持チノ結果、此ノ恩賞ヲ一度コデ打切ツテ清算スルト云フヤウナ御積リデ御計算ヲ爲スツテ居ルノデセウカ

○森田政府委員 今度ノ行賞ハ事變ガ餘リ長ク續キマスノデ一應打切ト云フコトデゴザイマシテ、一遍内地ニ歸還シタ者ハ再び戰地ニ出ルヤウナ場合ガアツタ時ニハ、更ニ次ノ行賞ノ機會ニ於テ詮議サレルモノト思ヒマス、隨テサウ云フコトヲ前提トシテ範圍ヲ決メテ居ル譯デアリマス

○宇賀委員 私ト致シマシテハ、斯ウ云フ立派ナ恩賞ハ出來ルダケ早クオヤリニナツタ方ガ結構ダト思ヒマス、サウ云フ點カラシテ、政府ガ御急ギニナツテ居ルト思フ、マダ此ノ事件ガ一年續クカ二年續クカ、三年續クカ分リマセヌガ、此ノ前ノ阿部總理大臣ナドハ十年位續クデアラウト云フヤウナコトヲ仰シヤツテ居リマシタ、神様ヲ除イテ何人モ何年續クカト云フコトハ御分リニナルマイト思ヒマスガ、併シ斯ウ云フ名譽ナコトハ、成ベク早クオヤリニナルコトヲ私共モ衷心ヨリ希望スル次第デアリマスカラ、只今ノ御説明デ洵ニ能ク満足致シマス、唯十五年度分トシテト、斯ウ云フ風ニ書カレテ居リマスルガ、是ハヤハリ此ノ次ニ又十六年度分、十七年度分ト云フヤウ

ナ風ニ續イテ是ト同ジヤウナ續キヲ續ケテ行クコトノヤウニ思ハレマスガ、左様デゴザイマセウカ

○谷口政府委員 宇賀サンノ仰セノ通りデアリマス

○宇賀委員 私ハ此ノ法案ニ付テハ是デ質問ハナイノデスガ……

○紫安委員長 本日ハ是ニテ散會致シマス 午後二時十六分散會